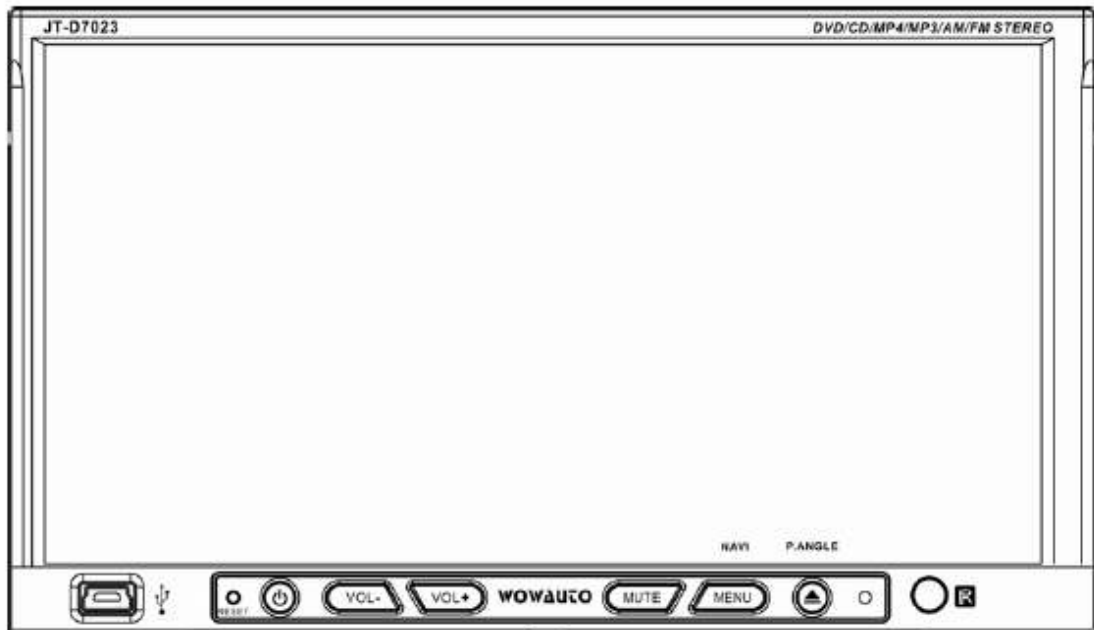


# オーナーズマニュアル

## 車載ビデオシステム



## 目次

目次.....	1
安全について .....	2
特長.....	3
付属品 .....	4
配線.....	5
装置の取り付けと取り外し.....	10
フロントパネル.....	12
リモコン.....	16
タッチスクリーンの操作.....	24
タッチスクリーンの補正.....	24
メインメニュー .....	26
ラジオの操作.....	28
DVD プレーヤーの操作.....	29
BLUETOOTH の操作.....	37
iPod の操作（オプション） .....	43
SD カードの操作.....	45
USB の操作.....	45
AV 機器入力 1 の操作.....	45
AV 機器入力 2 の操作.....	46
ナビの操作（オプション） .....	47
ISDB の操作（オプション） .....	47
システムパラメータの設定.....	48
仕様.....	52
故障が疑われるときは.....	54
ディスクに関する注意事項.....	57

## 安全について

この装置を操作する前に、このマニュアルをよくお読みください。また、このマニュアルは大切に保管し、必要なときに参照できるようにしてください。

**注意:** この装置はクラス1のレーザー製品です。レーザーシステムに直接さらされることになるため、装置は開かないでください。レーザー光線により目が損傷するおそれがあります。

装置の調整が必要な場合は、正規サービスセンターにご連絡ください。

### 製品を安全に使用するために

以下の安全注意事項を十分にご理解ください。

#### 運転時の注意

適切な音量でご使用ください。運転中に車外や周りの音が聞こえないような音量で使用すると、事故の原因となる場合があります。

#### クリーニング時の注意

製品を水や過度の湿気にさらさないでください。短絡、発火、あるいは重大な損害を招くおそれがあります。

#### 駐車時の注意

駐車中に直射日光が当たると車内温度が上昇します。

車内温度と装置温度が下がってから装置の電源を入れてください。

#### 注:

ほこりの多い場所、高温な場所、または湿度が高い場所でのプレーヤーの使用・保管は避けてください。

#### ヒューズ交換時の注意 - 警告!



本装置に使用されているヒューズよりも定格電流が大きいヒューズと交換しないでください。定格電流が大きいヒューズを使用すると、装置や電気配線が損傷する場合があります。

## 特長

- ISO/2-DIN サイズ
- 7型ワイドスクリーン TFT/LCD ディスプレイ
- DVD/DVD-R/DVD-RW/VCD/CD/CD-R/CD-RW/MP3 対応
- 高温対応仕様パネル採用
- 高輝度：450 cd/m<sup>2</sup>
- 解像度：480×234
- 色彩、コントラスト、輝度、色合い調整機能搭載
- 32ビット RISC プロセッサによるグラフィックユーザーインターフェース
- 初期画面に Flash 動画を採用
- DVD/USB/SD カードからのキャプチャ画像をスクリーンセーバー、壁紙として使用可能
- フロントパネルは電動スライド開閉
- 電動によるモニター角度の調整が可能
- フロントパネルの角度を記憶できるメモリー機能搭載
- ディスクの出し入れにスロットイン方式を採用
- 高温対応仕様光ピックアップ採用
- デジタル・メカニカルの耐衝撃性に優れた ESP メモリーを採用
- ドルビーデジタルデコーダー内蔵
- MP4 デコーダー内蔵
- オンスクリーンディスプレイ採用
- すべての機能のリモートコントロールが可能
- AM/FM PLL シンセサイザーチューナーには 30 個のメモリープリセットボタンを装備
- プリセットメモリースキャン自動保存機能を搭載
- プリセット EQ(POP/CLASSIC/ROCK/USER)
- 低音域/高音域/フェーダー/バランス制御
- アンプ制御機能を拡張
- 自動アンテナ制御機能搭載
- ブレーキリマインダーシステムを装備
- クロック機能
- 高出力 50W×4
- RCA 音声出力端子×4
- RCA 映像出力端子×1
- RCA 音声/映像入力端子×1
- RCA サブウーファー用出力端子×2
- RCA リアビューカメラ入力端子×1

### 注：

このユーザーマニュアルは閲覧用です。  
当社に無断でマニュアルの内容を変更することは禁じられています。  
仕様は予告なく変更される場合があります。

## 付属品

**1**



ボルト×1

**2**



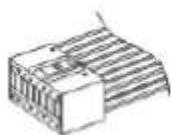
バックストラップ×1

**3**



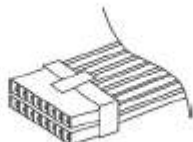
M5×5 ネジ×8

**4**



電源線×1

**5**



コネクタ線×1 (白)

**6**



コネクタ線×1 (黄)

**7**



操作マニュアル×1

**8**



リモコン×1

**9**



USB ケーブル×1

**10**



AV 入力ケーブル×1

**11**



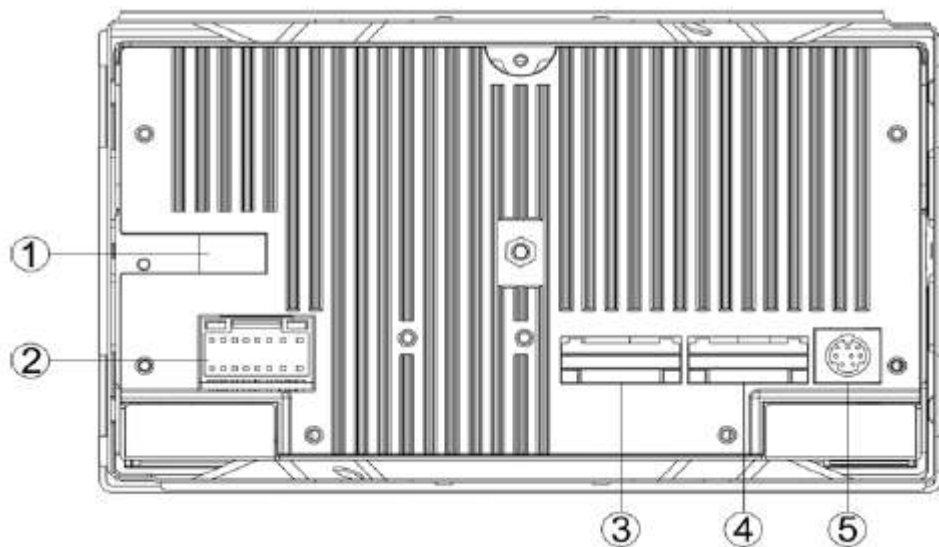
iPod 用ケーブル×1  
(オプション)

**12**

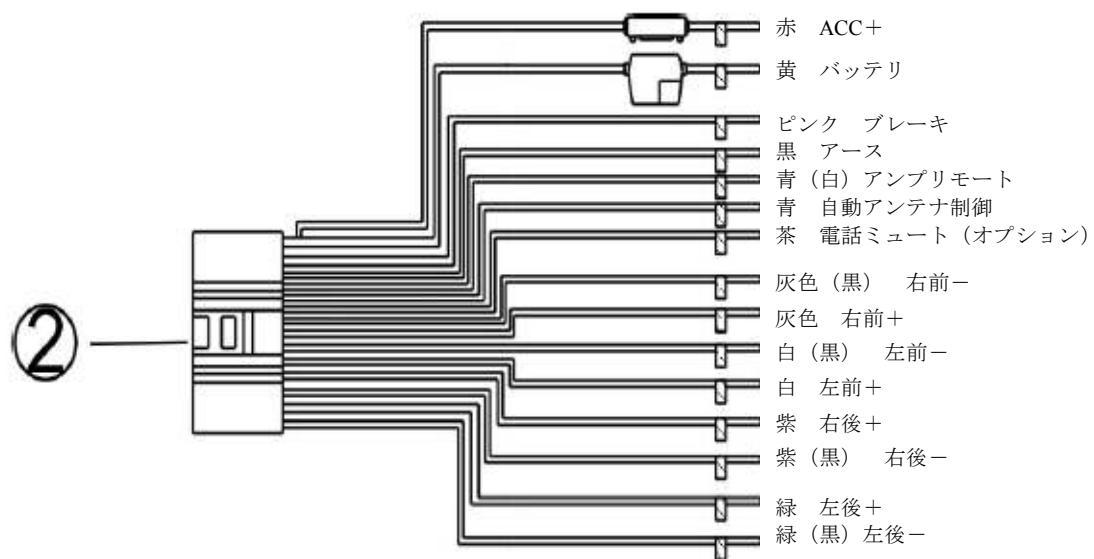


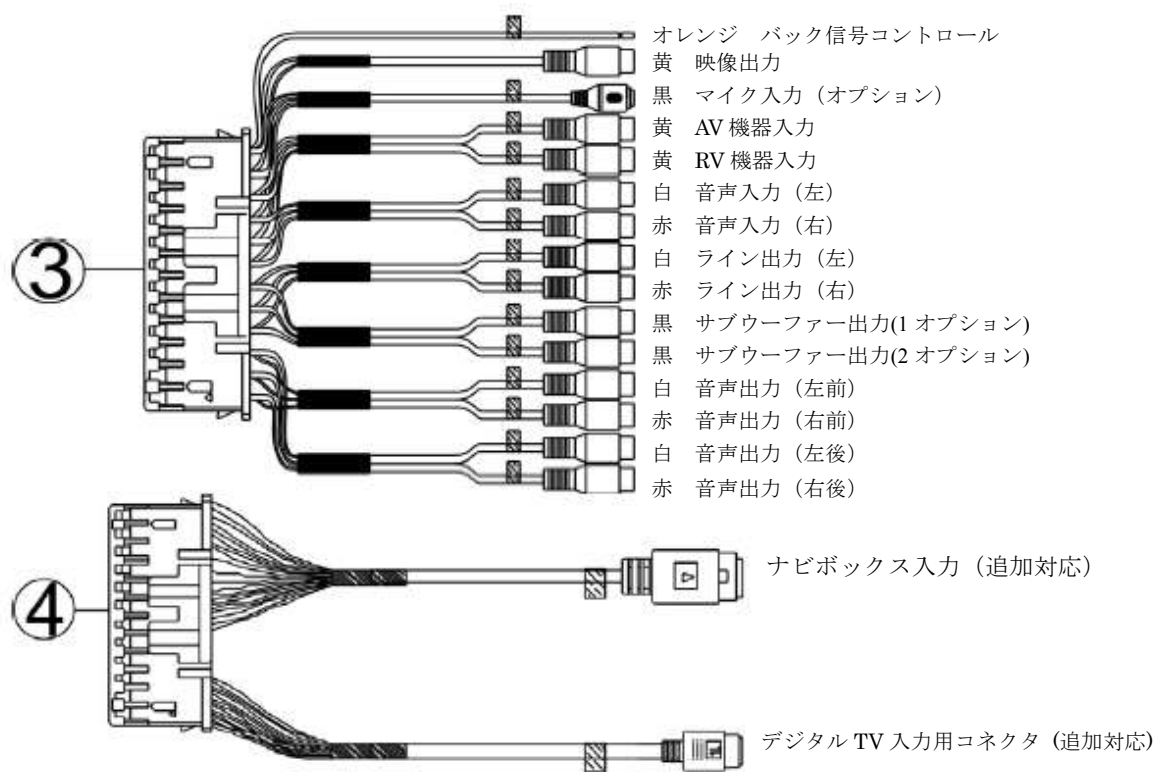
外部マイク×1

## 配線



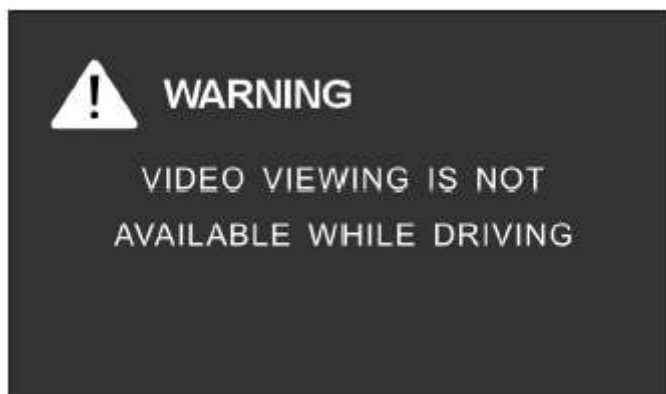
1. ラジオ
2. 15 ピンソケット
3. 音声/映像入出力用
4. ナビボックスおよびデジタルテレビ用 (オプション)
5. iPod 用





### ブレーキ制御

ブレーキ制御線 (配線図を参照) を接続します。ブレーキ制御線は自動車のサイドブレーキスイッチに接続してください。安全を確保するために、運転中 TFT モニターには以下のような警告 (運転中は映像を見ることはできません) が表示されます。

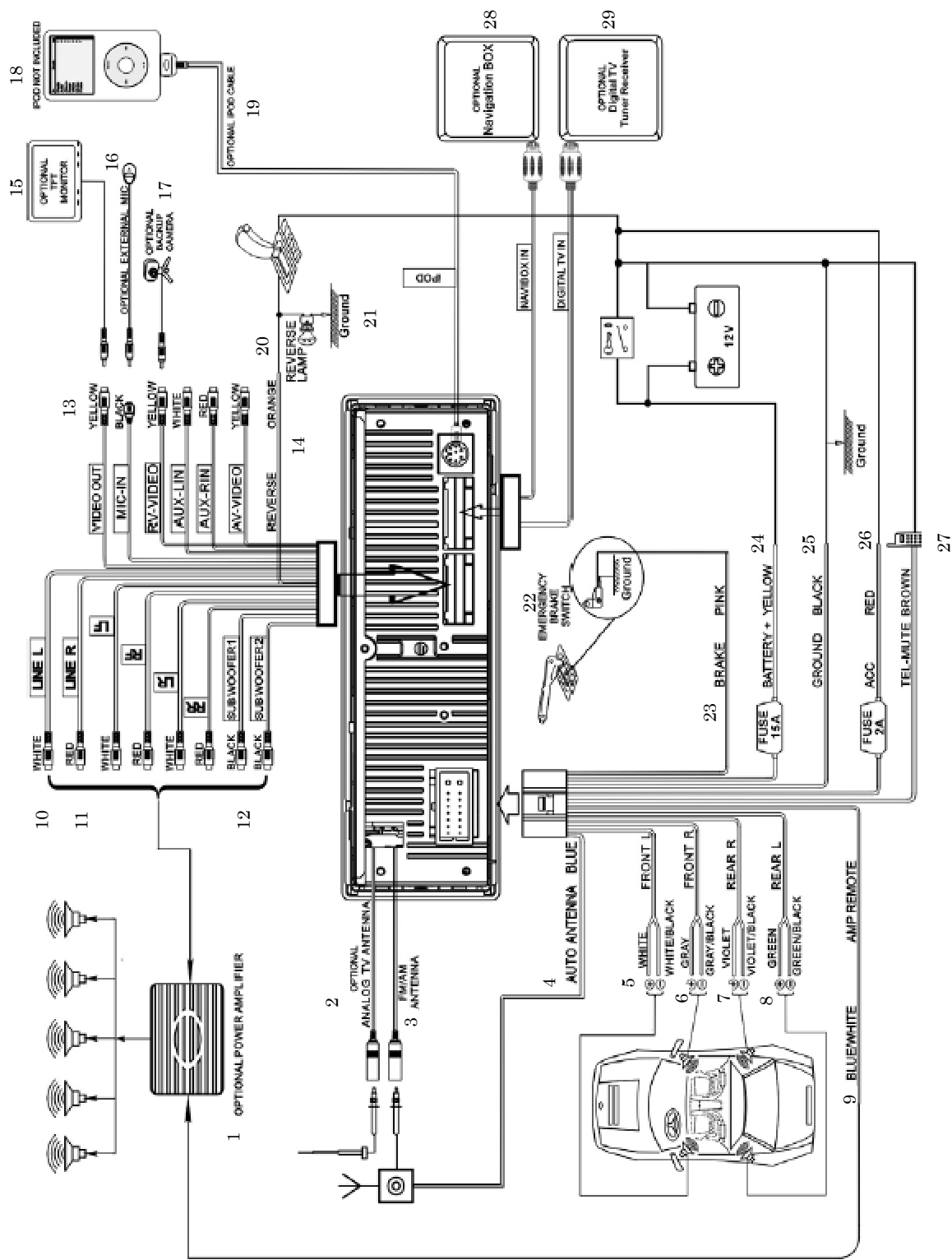


リアビューモードでは、ブレーキ制御機能は作動しません。

### 自動アンテナ制御

自動アンテナ制御線 (配線図を参照) を接続します。装置を起動するとアンテナが伸び、装置がオフになるとアンテナが縮みます。

配線図

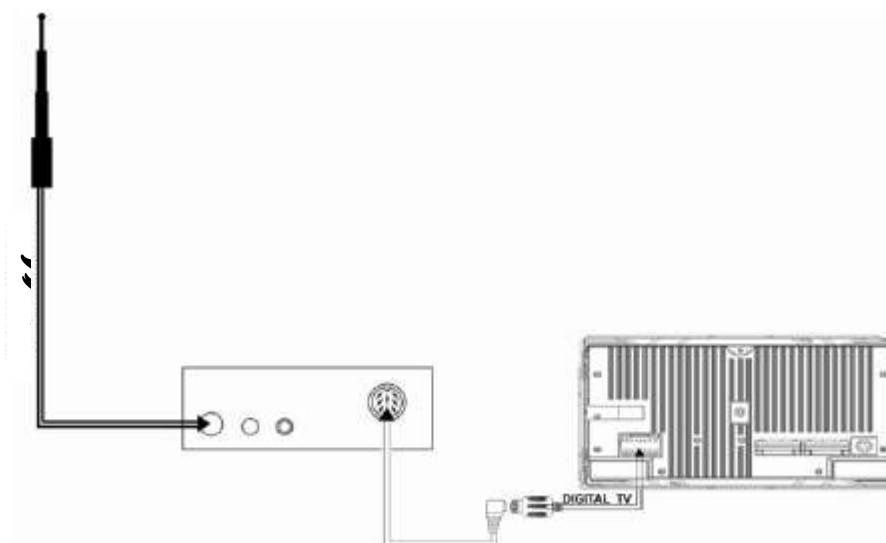




配線図中の用語

- 1 パワーアンプ (オプション)
- 2 アナログテレビアンテナ (オプション)
- 3 FM/AM アンテナ
- 4 自動アンテナ 青
- 5 白 左前  
白/黒
- 6 灰色 右前  
灰色/黒
- 7 紫 右後  
紫/黒
- 8 緑 左後  
緑/黒
- 9 青/白 アンプリモート
- 10 白
- 11 赤
- 12 黒
- 13 黄
- 14 バックギア オレンジ
- 15 モニター (オプション)
- 16 外部マイク (オプション)
- 17 バックアップカメラ (オプション)
- 18 iPod は含まず
- 19 iPod ケーブル (オプション)
- 20 バックランプ
- 21 アース
- 22 非常ブレーキスイッチ
- 23 ブレーキ ピンク
- 24 バッテリ+ 黄
- 25 アース 黒
- 26 ACC 赤
- 27 電話ミュート 茶
- 28 ナビボックス (オプション)
- 29 デジタル TV チューナー受信機 (オプション)

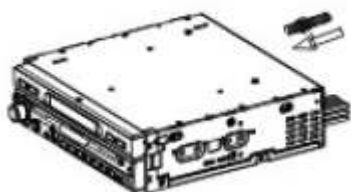
## ISDB の配線図



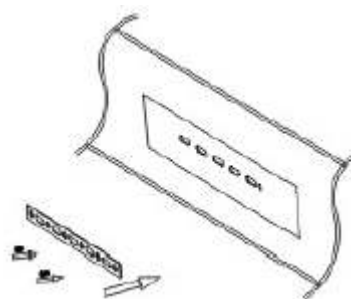
## 装置の取り付けと取り外し

### 取り付け方法

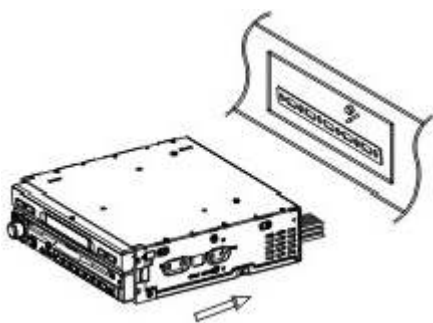
1 装置のリアパネルにボルトを締め付けます。



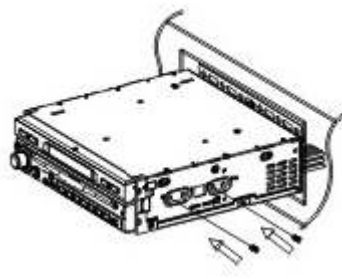
2 バックストラップをダッシュボード内部に固定します。



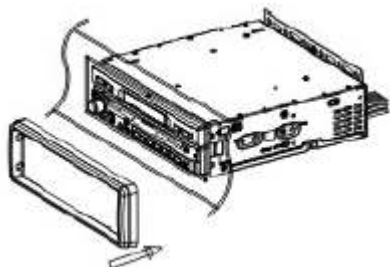
3 装置をダッシュボードにはめ込み、ボルトの軸部分をバックストラップに通して、M5 のナットで固定します。



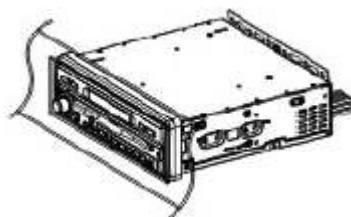
4 M5×5 のネジで装置を両側から固定します。



5 フロントカバーを取り付けます。

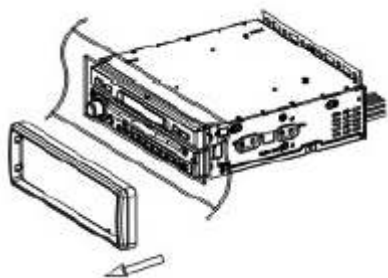


6 取り付け完了時は以下ようになります。

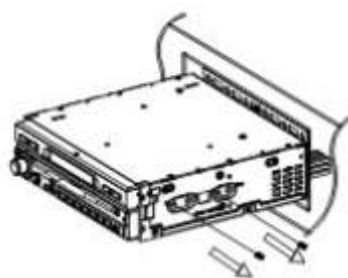


## 取り外し方法

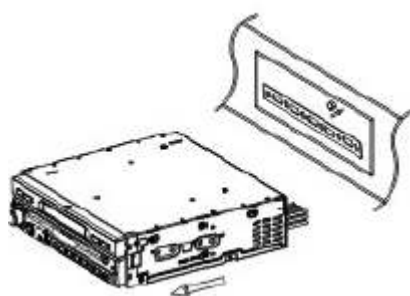
1 フロントカバーを取り外します。



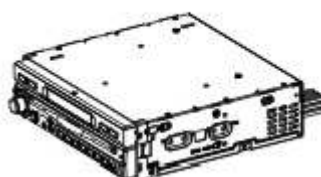
2 両側のネジを緩め、装置を取り外します。



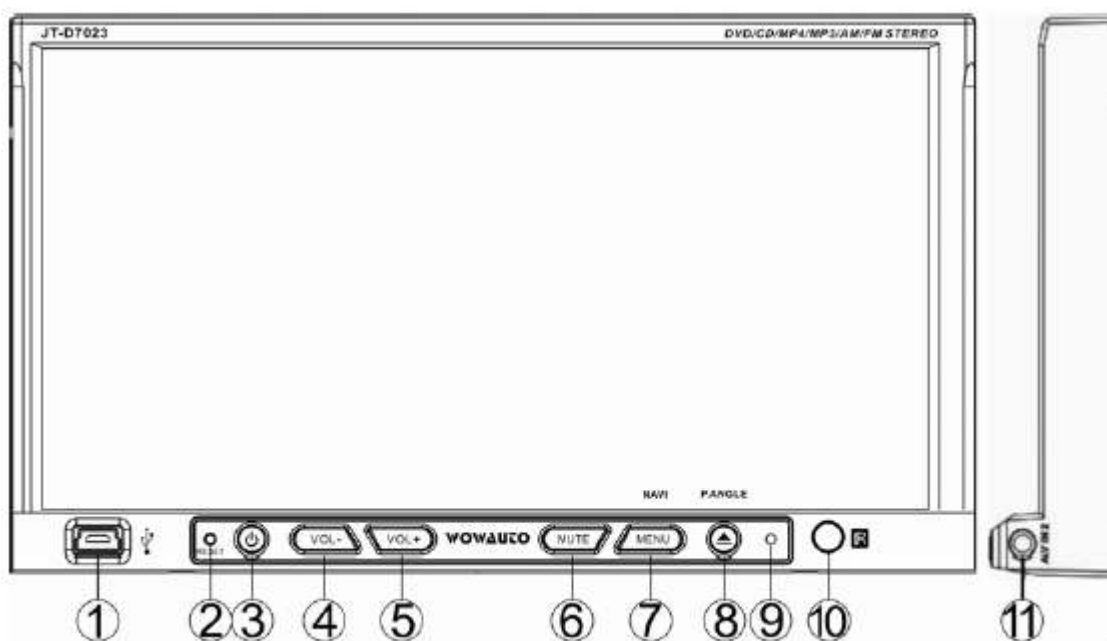
3 装置の裏側にある M5 のナットを緩め、装置を引き出します。



4 取り外し完了時は以下ようになります。



## フロントパネル



- |           |              |               |
|-----------|--------------|---------------|
| 1. ミニ USB | 5. [VOL +]   | 9. マイク        |
| 2.[RESET] | 6. [MUTE]    | 10. リモコン      |
| 3. 電源     | 7. [MENU]    | 11. [AV IN 2] |
| 4. [VOL-] | 8. [P.ANGLE] |               |

### 1. ミニ USB

USB を接続すると、装置は自動的に USB モードに切り替わり、USB に記録されている曲、画像、動画を再生します。

### 2. [RESET]

本装置をリセットする必要があるときは、フェースプレートを外して、リセットボタンを使用することができます。

このボタンを長押しすると、すべての設定が初期設定に戻ります。

ラジオ局のプリセット設定および EQ 設定がすべて消去されますのでご注意ください。

### 3. 電源

ACC がオンのときにこのボタンを押すと、装置がオンになります。長押しすると装置がオフになります。

装置がオンのときに押すと、モードを切り替えることができます。

#### 4. [VOL-]

#### 5. [VOL +]

音量を上げるには、[VOL +]ボタンを押します。

音量を下げるには、[VOL-]ボタンを押します。

#### 6. [Mute]

このボタンを押すとミュート（無音）になります。もう一度押すと、元の音量に戻ります。

#### 7. [Menu]

このボタンにタッチするとメインメニューが表示されます。

#### 8. [P.ANGLE]

##### ディスクの挿入

[P.ANGLE] ボタンにタッチすると、フロントパネルが下にスライドします。1 の位置まで開いたら、ディスクをディスク挿入スロットに挿入して下さい。挿入後、フロントパネルは自動的に元の位置に戻ります。

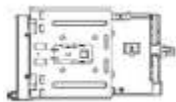
##### ディスクの取り出し

[P.ANGLE] ボタンにタッチすると、フロントパネルが下にスライドします。1 の位置まで開いたら、ディスクを取り出して下さい。その後しばらくすると、パネルは自動的に元の位置に戻ります。

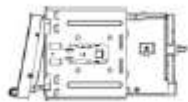
##### TFT モニター角度の調節

[P.ANGLE] ボタンを長押しすると、画面角度を下の順序で変更することができます。

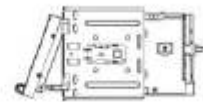
角度 1→角度 2→角度 3→角度 4



角度 1



角度 2



角度 3



角度 4

**注:** リモコンを使用しても同様に角度の調節ができます。[P.ANGLE] ボタンを長押しして、お好みの角度に合わせてください。

#### 9. マイク

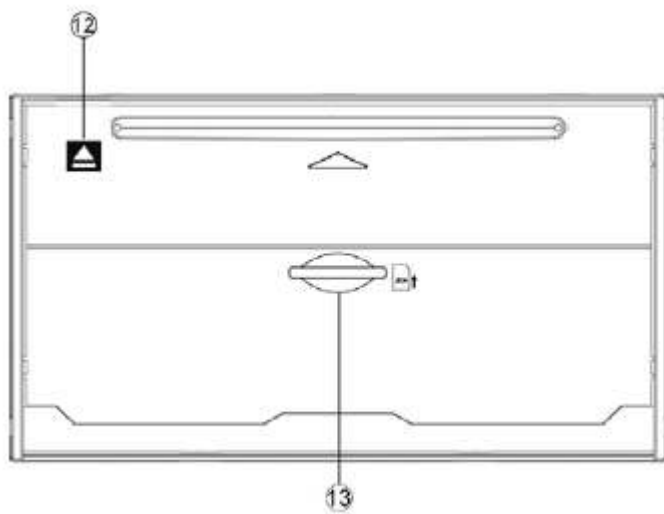
マイク接続用ジャックです。

#### 10. リモコン

リモコンからの赤外線を受信します。

#### 11. [AV IN 2]

外部のオーディオ/ビデオ機器をこのジャックに接続して、車載ビデオシステムで視聴することができます。



12. 取り出し      13. SD カードスロット

**12. 取り出し**

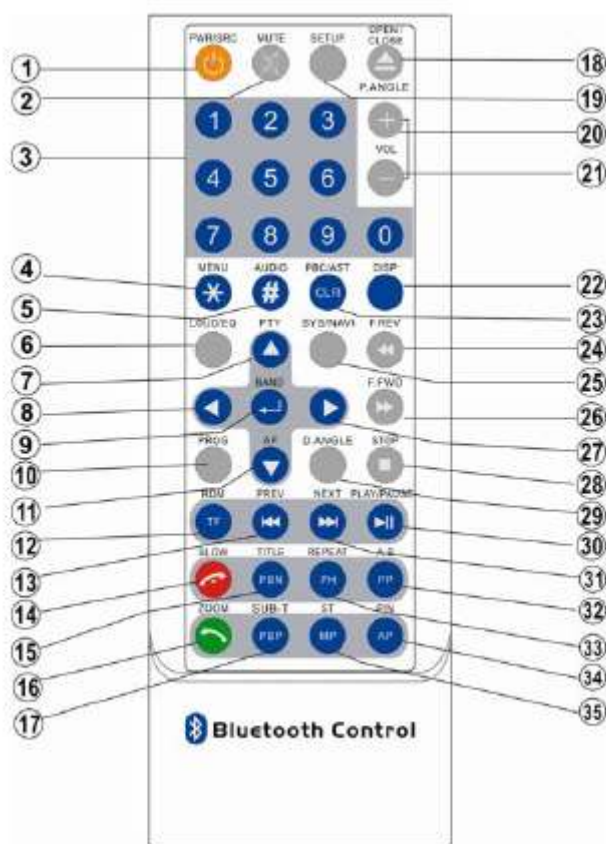
フロントパネルが開いているとき、このボタンを押すとディスクの取り出しまたは挿入ができます。

**13. SD カードスロット**

SD カードを挿入すると、本装置は自動的に SD カードモードになり、SD カードに収録されている音楽や画像、動画を再生できます。



## リモコン



- |                   |                                      |                   |
|-------------------|--------------------------------------|-------------------|
| 1. [PWR/SRC]      | 13. [PREV]                           | 25. [SYS/NAVI]    |
| 2. [MUTE]         | 14. [SLOW]/通話切                       | 26. [F.FWD]       |
| 3. 数字ボタン          | 15. [TITLE]/[PBN]                    | 27. [>] (上へ検索)    |
| 4. [MENU]/[*]     | 16. [ZOOM]/通話                        | 28. [STOP]        |
| 5. [AUDIO]/[#]    | 17. [SUB-T]/[PBP]                    | 29. [D.ANGLE]     |
| 6. [LOUD/EQ]      | 18. [OPEN]/[CLOSE]/[P.ANGLE]/[EJECT] | 30. [PLAY/PAUSE]  |
| 7. [^]/[PTY]      | 19. [SETUP]                          | 31. [NEXT]        |
| 8. [<] (下へ検索)     | 20. [VOL+]                           | 32. [A-B]/[PP]    |
| 9. [ENTER]/[BAND] | 21. [VOL-]                           | 33. [REPEAT]/[PH] |
| 10. [PROG]        | 22. [DISP]                           | 34. [P/N]/[AP]    |
| 11. [V]/[AF]      | 23. [PBC/AST]/[CLR]                  | 35. [ST]/[MP]     |
| 12. [RDM]/[TF]    | 24. [F.REV]                          |                   |

### 注:

リモコンはすべて共通です。仕様により一部の機能はオプションとなります。

### 1. [PWR/SRC]

ACC がオンのときにこのボタンを押すと、装置がオンになります。長押しすると装置がオフになります。

装置がオンのときに押すと、モードを切り替えることができます。

### 2. [MUTE]

このボタンを押すとミュート（無音）になります。もう一度押すと、元の音量に戻ります。

### 3. 数字ボタン[0]～[9]

ラジオモードのときにボタン[1]～[6]を押すと、プリセットされたラジオ局を選択できます。ボタンを長押しすると現在のラジオ局をプリセット保存できます。

DVD モードのときは、DVD、VCD、CD、MP3 の再生中に、ボタン[0]～[9]を押してトラック番号を入力し、[BAND]ボタンで確定します。

Bluetooth モードでは、ボタン[0]～[9]を押して電話番号を入力します。

### 4. [MENU]/[\*]

DVD モードで DVD ディスク再生時にこのボタンを押すと、起動メニューに戻ります。

Bluetooth モードでは、このボタンを押すと記号(\*)が入力されます。

### 5. [AUDIO]/[#]

DVD モードで DVD ディスク再生時にこのボタンを押すと、音声の言語を変更できます。

VCD/CD ディスク再生時に押すと、別の音声チャンネルを選択できます。

Bluetooth モードでは、このボタンを押すとシャープ記号(#)が入力されます。

### 6. [LOUD/EQ]

このボタンを押すと、EQ（イコライザ）設定が以下の順序で切り替わります。

[USER] → [POP] → [CLASSIC] → [ROCK] → [JAZZ] → [USER]

長押しすると、[LOUD]（ラウドスピーカー）のオン/オフを切り替えることができます。

### 7. [^]/[PTY]

### 8. [ < ]

### 11. [V]/[AF]

## 27. [>]

DVD モードおよびシステムパラメータの設定で[∧]/[∨]ボタンを押すと、カーソルを上下に動かして項目を選択できます。[<]/[>]ボタンを押すと、カーソルを左右に動かして項目を選択できます。

ラジオモードで[<]/[>]ボタンを押すと、保存されているラジオ局を切り替えることができます。[<]/[>]ボタンを長押しすると、周波数を変更して次に選択可能なチャンネルをすばやく検索できます。いずれかのボタンを押すと検索を中止します。周波数を 1 段階ずつ変更する場合は、[∧]/[∨]ボタンを押します。[∧]/[PTY]ボタンを長押しすると、PTY 機能をオン/オフできます。[∨]/[AF]を長押しすると、RDS 操作をオン/オフできます。

Bluetooth モードで[<]/[>]ボタンを押すと、ダイヤル画面、電話帳、ミュージック、または設定画面に切り替えることができます。

GPS モードで[∧]/[∨]ボタンを押すと、画面の輝度を調整できます。

## 9. [ENTER]/[BAND]

DVD モードのときにこのボタンを押すと、選択した内容を確定できます。

ラジオモードのときに押すと、周波数帯を以下の順序で切り替えることができます。

[FM1] → [FM2] → [FM3] → [AM1] → [AM2] → [FM]

Bluetooth モードのときに押すと、選択した項目をオン/オフにできます。

## 10. [PROG]

DVD モードのときにこのボタンを押すと、DVD/VCD/CD ディスク再生時にプログラム機能を開始/終了できます

## 12. [RDM]/[TF]

DVD モードのときにこのボタンを押すと、DVD/VCD/CD ディスク再生時にランダム機能をオン/オフにできます。

Bluetooth モードでは、通話時にこの装置とお使いの携帯電話の間で通話を転送できます。

## 13. [PREV]

## 31. [NEXT]

DVD モードのときにいずれかのボタンを押すと、前または次の章、トラック、曲に移動できます。

#### 14. [SLOW]/通話切

DVDモードのときにこのボタンを押すと、DVD/VCDディスク再生時に半分の速度でスローモーション再生を行えます。このボタンを押すごとに、速度が1/2倍、1/4倍、1/8倍、1/16倍、通常速度へと順次切り替わります。

Bluetoothモードでは、通話を拒否または終了できます。

#### 15. [TITLE]/[PBN]

DVDモードのときにこのボタンを押すと、DVDディスク再生時にタイトルメニューが表示されます。

Bluetoothモードでは、電話帳の次のページが表示されます。

#### 16. [ZOOM]/通話

DVDモードのときにこのボタンを押すと、DVD/VCDディスク再生時に画像をズーム表示できます。このボタンを押すごとに、倍率が2倍、3倍、4倍、3倍、2倍、通常表示へと順次切り替わります。

Bluetoothモードのときにこのボタンを押すと、電話をかけたか、受けたかを確認することができます。

#### 17. [SUB-T]/[PBP]

DVDモードのときにこのボタンを押すと、DVDディスク再生時の字幕の言語を変更できます。

Bluetoothモードでは、電話帳の前のページが表示されます。

#### 18. [OPEN]/[CLOSE]/[P.ANGLE]/[EJECT]

このボタンを押すと、モニターが開いてディスクを取り出すことができます。もう一度押すとモニターが閉じます。

長押しすると調整モードになり、もう一度押すとフロントパネルの角度を以下の順序で変更できます。

[角度1] → [角度2] → [角度3] → [角度4] → [角度1]

#### 19. [SETUP]

DVDモードのときにこのボタンを押すと、[DVD SETUP]メニューを表示または終了します。

#### 20. [VOL+]

#### 21. [VOL-]

これらのボタンを押すと、音量を調整することができます。

これらのボタンを長押しすると、音量を連続で調整することができます。

## 22. [DISP]

メインメニュー表示時にこのボタンを押すと、デフォルト画像が壁紙として設定されます。

DVD モードのときに押すと、現在の再生情報を表示します。

Bluetooth モードでは、前のページに戻ります。

## 23. [PBC/AST]/[CLR]

DVD モードのときにこのボタンを押すと、VCD ディスク再生時に PBC 機能のオン/オフを選択できます。

ラジオモードのときに押すと、保存したラジオ局を確認できます。長押しすると、周波数帯の中で最も電波の強いラジオ局 6 局をプリセットとして自動的に設定できます。

Bluetooth モードでは、入力した番号をキャンセルまたは消去できます。

## 24. [F.REV]

## 26. [F.FWD]

DVD モードのときにこのボタンを押すと、2 倍の速度で高速巻き戻し/早送りを行います。

ボタンを押すたびに、速度が 2 倍、4 倍、8 倍、16 倍、32 倍、通常速度へと順次切り替わります。通常速度での再生を再開するには、[PLAY/PAUSE]ボタンを押します。

## 25. [SYS/NAVI]

このボタンを押すと、DVD/VCD/CD ディスクの再生時にシステムパラメータの設定メニューを表示または終了します。

長押しすると、NAVI モードを開始/終了します。

## 28. [STOP]

DVD モードで DVD/VCD/CD ディスクの再生時、このボタンを 1 回押すと再生が停止し、[PLAY/PAUSE]ボタンを押すと再生が再開します。このボタンを 2 回押すと再生が停止し、[PLAY/PAUSE]ボタンを押すとディスクの最初から再生が始まります。MP3 ディスクの再生時にこのボタンを押すと再生が停止し、[PLAY/PAUSE]ボタンを押すとトラックの最初から再生が始まります。

## 29. [D.ANGLE]

DVD モードのときにこのボタンを押すと、再生中に対話型 DVD メディアでさまざまな視角を選択できます。

### 30. [PLAY/PAUSE]

DVD モードのときにこのボタンを押すと、再生を一時停止または再開することができます。

### 32. [A-B]/[PP]

DVD モードでこのボタンを1回押すとA点、もう一回押すとB点が設定され、AからBまでがリピート再生されます。DVD/MP3再生時にもう一回押すと、リピート再生を停止します。VCD/CD再生時にもう一度押すと、すべてのトラックがリピート再生されます。

Bluetoothモードでは、通話ペア機能が開始されます。

### 33. [REPEAT]/[PH]

DVDモードでDVD再生時にこのボタンを押すと、以下の順序でリピート再生のタイプを切り替えられます。

章→タイトル→すべて→リピートオフ

VCD/CD再生時に押すと、以下の順序でリピート再生のタイプを切り替えられます。

トラック→すべて→リピートオフ

MP3再生時に押すと、以下の順序でリピート再生のタイプを切り替えられます。

曲→すべて→リピートオフ

Bluetoothモードでは、装置と携帯電話との接続を切ったりつなげたりできます。

### 34. [P/N]/[AP]

DVDモードのときにこのボタンを押すと、DVDディスク再生時に映像出力(PAL/NTSC)を切り替えることができます。

Bluetoothモードでは、二重音声機能を開始できます。

### 35. [ST]/[MP]

ラジオモードのときにこのボタンを押すと、ステレオをオン/オフできます。

Bluetoothモードでは、装置と音楽記録媒体との接続を切ったりつなげたりできます。

## ISDB 制御の操作

1. MENU	MENU
2. UP	CH+
3. DN	CH-
4. RIGHT	VOL+
5. LEFT	VOL-
6. PROG	SCREEN
7. F.FWD	EPG
8. PLAY/PAUSE	SUB TITLE
9. AUDIO	AUDIO
10. 0-9	0-9
11. PBC/AST	LIST
12. ENTER	OK
13. RDM	SCAN
14. MUTE	MUTE

1. [MENU]  
設定メニューを表示します。
2. [CH+]/5.[CH-]  
メインメニューが表示されていない場合、このボタンを押してチャンネルを選択します。
4. [VOL+]/5.[VOL-]  
メインメニューが表示されている場合、このボタンを押して選択した項目を実行、または入力した値を確定します。
6. [SCREEN]  
画面サイズを 16:9 または 4:3 に変更します。
7. [EPG]  
電子プログラムガイドです。
8. [SUB TITLE]  
字幕言語を変更します。
9. [AUDIO]  
第 2 言語とステレオを選択します。
10. [0-9]  
このボタンを押すと、チャンネル番号を入力できます。

#### 11. [LIST]

選択可能なすべてのチャンネルを表示します。

#### 12. [OK]

いずれのモードでも、このボタンを押して選択内容を確定します。

#### 13. [SCAN]

チャンネルを自動スキャンします。

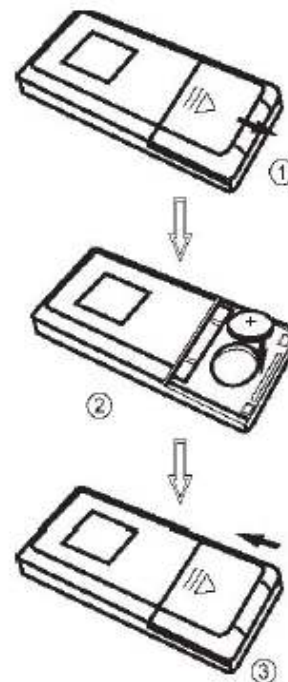
#### 14. [MUTE]

このボタンを押すとミュート（無音）になります。もう一度押すと元の音量に戻ります。

### 電池の交換

リモコンが作動しない、または作動範囲が狭まっている場合は、電池を新しい電池と交換してください。

1. 電池ケースのふたを取り外します。ふたを矢印 1 の方向にスライドさせ、リモコン本体から取り外します。
2. 新しい電池を入れます。（+）側を上にして新しいリチウム電池を入れます。
3. ふたを元通りに取り付けます。カチッと音がするまでふたをスライドさせて閉じます。

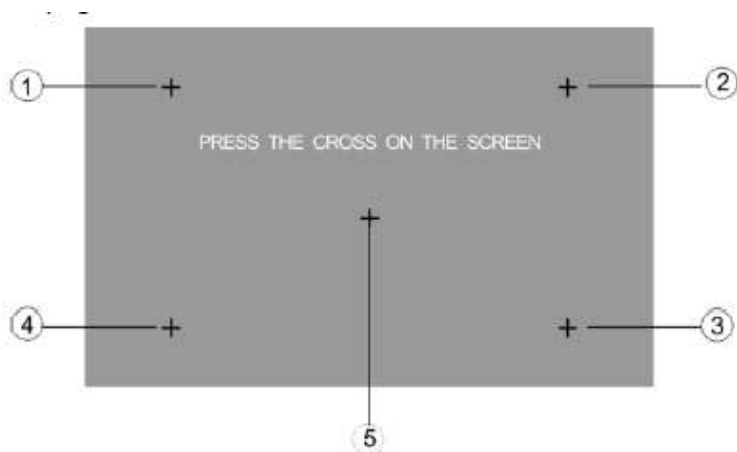




## タッチスクリーンの操作

### タッチスクリーンの補正

電源を切り、リモコンのボタン[2]を押してから[BAND]を押すと、[CALIBRATION]画面が表示されます。



①～⑤のポイントをボールペンや鉛筆でタッチし、「+」を表示させます。5つのポイントすべてにタッチすると、装置の補正が終了します。補正が正常終了した場合、以下の画面が表示され、電源が自動的にオフになります。



補正が正常に終了しなかった場合、以下の画面が表示されます。上記の操作を再度行ってください。

CALIBRATION FAILED  
PLEASE PRESS THE TOUCH  
SCREEN TO CONTINUE

## メインメニュー



1. [DVD]アイコンにタッチすると、**DVD** モードに切り替わります。
2. [RADIO]アイコンにタッチすると、**ラジオ**モードに切り替わります。
3. [Bluetooth]アイコンにタッチすると、**NAVI** モードに切り替わります。
4. [i-POD]アイコンにタッチすると、**iPod** モードに切り替わります。
5. [SD CARD]アイコンにタッチすると、**SD カード**モードに切り替わります。
6. [ISDB]アイコンにタッチすると、**ISDB** モードに切り替わります。
7. [Bluetooth]アイコンにタッチすると、**Bluetooth** モードに切り替わります。
8. [MORE]アイコンにタッチすると、メインメニューの2 ページ目に移動します。



9. [USB]アイコンにタッチすると、**USB** モードに切り替わります。
10. [AV IN1]アイコンにタッチすると、AV IN1 モードに切り替わります。
11. [AV IN2]アイコンにタッチすると、AV IN2 モードに切り替わります。
12. [SYSTEM] アイコンにタッチすると、SYSTEM モードに切り替わります。

13. [MORE]アイコンにタッチすると、メインメニューの1ページ目に移動します。
14. [EXIT]アイコンにタッチすると、前の動作モードに戻ります。

## ラジオの操作

[RADIO]アイコンにタッチすると、ラジオモードに切り替わります。



### 1. 現在の音源インジケータ

現在再生中の音源を表示します。タッチするとメインメニューに戻ります。

### 2. ミュート

このアイコンにタッチするとミュート（無音）になります。もう一度タッチすると、元の音量に戻ります。

### 3. プリセット選局

このアイコンにタッチするとプリセットされたラジオ局を選択できます。長くタッチすると現在のラジオ局をプリセット保存できます。

### 4. [Band]

このアイコンにタッチすると、FM/AM周波数帯を以下の順序で切り替えることができます。  
[FM1] → [FM2] → [FM3] → [AM1] → [AM2] → [FM1]

### 5. [Ast]

このアイコンにタッチすると、周波数帯の中で最も電波の強いラジオ局 6 局をプリセットとして自動的に設定できます。いずれかのアイコンにタッチすると、チューニングを停止します。チューニング後、すべてのプリセットされたラジオ局がスキャンされ、それぞれ 5 秒間ずつ試聴できます。停止するには、いずれかのアイコンにタッチします。

## 6. [Loc]

このアイコンにタッチすると、ローカルモードをオン/オフに設定できます。ローカルサーチ機能を使用している場合は、電波が強く受信状態が良好なラジオ局のみ受信できます。

## 7. [▼]

## 8. [▲]

これらのアイコンにタッチすると、周波数を一定の単位で上下させながらラジオのチューニングができます。長くタッチすると連続して周波数を上下させることができます。

## 9. [ST]

このアイコンにタッチするとステレオをオン/オフに設定できます。

## 10. [Seek-]

## 11. [Seek+]

これらのアイコンにタッチすると、より低いより高い周波数で次に電波が強いラジオ局にチューニングできます。いずれかのアイコンにタッチすると検索を中止します。

## DVD プレーヤーの操作

1. ディスクが挿入されているときは、[DVD]アイコンにタッチすると DVD モードに切り替わります。
2. ディスクを挿入すると、自動的に DVD モードに切り替わります。
3. ディスクを取り出すと、自動的にラジオモードに切り替わります。



### 1. 現在の音源インジケータ

現在再生中の音源を表示します。タッチするとメインメニューに戻ります。

### 2. ミュート

このアイコンにタッチするとミュート（無音）になります。もう一度タッチすると、元の音量に戻ります。

### 3. 停止

DVD/VCD/CD ディスクの再生時、このアイコンに1回タッチすると再生が停止され、再生/一時停止アイコンにタッチすると再生が再開します。このアイコンに2回タッチすると再生が停止し、再生/一時停止アイコンにタッチするとディスクの最初から再生が始まります。MP3 ディスクの再生時にこのアイコンにタッチすると再生が停止し、再生/一時停止アイコンにタッチするとトラックの最初から再生が始まります。

### 4. 再生/一時停止

このアイコンにタッチすると、再生を一時停止または再開することができます。

### 5. 高速早送り

### 8. 高速巻き戻し

これらのアイコンにタッチすると、2倍の速度で高速巻き戻し/早送りを行います。タッチするたびに、速度が2倍、4倍、8倍、16倍、32倍、通常速度へと順次切り替わります。通常速度での再生を再開するには、再生/一時停止アイコンにタッチします。

### 6. 次へ

### 7. 前へ

これらのアイコンにタッチすると、次または前の章、トラック、曲に移動できます。

### 9. 切り替え

このアイコンにタッチすると、DVDメニューの2ページ目に移動できます。



### 1. 画像キャプチャ

このアイコンにタッチすると、現在再生中の画像をキャプチャしてメモリーに保存し、壁紙またはスクリーンセーバーとして使用できます。

### 3. [DISP]

このアイコンにタッチすると、現在の再生情報を画面に表示できます。

### 4. [REP.]

DVD 再生時にこのアイコンにタッチすると、以下の順序でリピート再生のタイプを切り替えられます。章→タイトル→すべて→リピートオフ

VCD/CD 再生時にタッチすると、以下の順序でリピート再生のタイプを切り替えられます。トラック→すべて→リピートオフ

MP3 再生時にタッチすると、以下の順序でリピート再生のタイプを切り替えられます。曲→すべて→リピートオフ

### 5. 矢印キー

画面にタッチすると、画面の左側に矢印キーのキーボードが表示されます。タッチするたびに、キーボードが画面の右側または左側に移動します。





## 6. [MENU]

DVD ディスク再生時にこのアイコンにタッチすると、ディスクメニューに移動します。

## 7. 切り替え

このアイコンにタッチすると、DVD メニューの 1 ページ目に移動できます。

## 2. [SETUP]

このアイコンにタッチすると、DVD 設定メニューに移動します。

[<]/[>]にタッチすると、メインメニューを以下の順序で切り替えることができます。

[General] → [Speaker] → [Dolby Digital] → [Preference] → [General]

メインメニューからサブメニューに入るには、[∧]/[∨]にタッチします。

サブメニューからメインメニューに戻るには、サブメニューの一番上にある[∧]またはサブメニューの一番下にある[∨]にタッチします。

サブメニューを選択するときは、[∧]/[∨]にタッチします。

サブメニューの項目を表示するには、[>]または[ENTER]にタッチします。

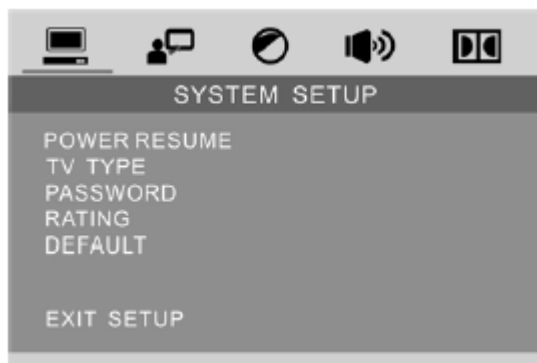
サブメニューの項目を終了するには、[<]にタッチします。

変更する項目を選択するには、[∨]または[∧]にタッチします。

選択した項目を確定してサブメニューに戻るには、[OK]にタッチします。

DVD 設定メニューを終了してすべての設定を保存するには、サブメニューの[EXIT SETUP]の[OK]にタッチします。

### システム設定メニュー



[POWER RESUME] (電源再起動)

電源再起動には以下の選択肢があります。[ON] [OFF]

[TV TYPE] (テレビ表示)

テレビ表示には以下の選択肢があります。[4:3 PS] [4:3 LB] [16:9]

### [PASSWORD] (パスワード)

視聴年齢制限を変更するパスワードを設定します。デフォルトは 0000 です。

### [RATING] (視聴年齢制限)

視聴年齢制限は以下の中から選択できます。

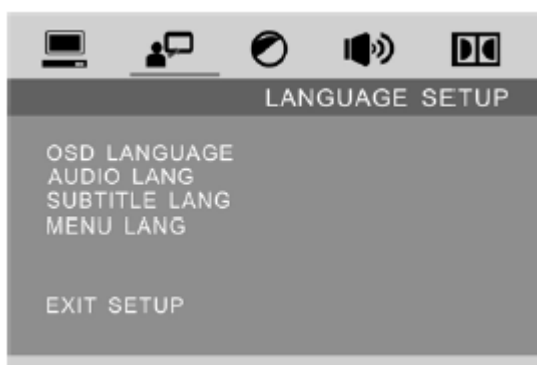
[1 KID SAFE]      [2 G]                      [3 PG]                      [4 PG 13]  
[5 PG - R]        [6 R]                      [7 NC - 17]                [8 ADULT]

視聴年齢制限は、正しいパスワードを入力しないと変更できません。

### [DEFAULT] (デフォルト)

この項目を選択すると、すべての設定がデフォルトに戻ります。

## 言語設定



### [OSD LANGUAGE] (OSD 言語)

OSD 言語は以下の言語から選択できます。

[English] (英語)      [German] (独語)      [Spanish] (西語)      [French] (仏語)  
[Portuguese] (葡語)    [Italian] (伊語)      [Russian] (露語)      [Dutch] (蘭語)  
[Swedish] (スウェーデン語)    [Korean] (韓国語)      [Danish] (デンマーク語)  
[Norwegian] (ノルウェー語)    [Polish] (ポーランド語)      [Hungarian] (ハンガリー語)

### [AUDIO LANG] (音声言語)

音声言語は以下の言語から選択できます。

[English] (英語)      [German] (独語)      [Spanish] (西語)      [French] (仏語)  
[Portuguese] (葡語)    [Italian] (伊語)      [Russian] (露語)      [Dutch] (蘭語)  
[Swedish] (スウェーデン語)    [Korean] (韓国語)      [Danish] (デンマーク語)  
[Norwegian] (ノルウェー語)    [Polish] (ポーランド語)      [Hungarian] (ハンガリー語)

### [SUBTITLE LANG] (字幕言語)

字幕言語は以下の言語から選択できます。

[English] (英語)      [German] (独語)      [Spanish] (西語)      [French] (仏語)

[Portuguese] (葡語) [Italian] (伊語) [Russian] (露語) [Dutch] (蘭語)  
[Swedish] (スウェーデン語) [Korean] (韓国語) [Danish] (デンマーク語)  
[Norwegian] (ノルウェー語) [Polish] (ポーランド語) [Hungarian] (ハンガリー語)

[MENU LANG] (メニュー言語)

メニュー言語は以下の言語から選択できます。

[English] (英語) [German] (独語) [Spanish] (西語) [French] (仏語)  
[Portuguese] (葡語) [Italian] (伊語) [Russian] (露語) [Dutch] (蘭語)  
[Swedish] (スウェーデン語) [Korean] (韓国語) [Danish] (デンマーク語)  
[Norwegian] (ノルウェー語) [Polish] (ポーランド語) [Hungarian] (ハンガリー語)

## 映像設定



[BRIGHTNESS] (輝度)

輝度は以下から選択できます。

0 2 4 6 8 10 12

[CONTRAST] (明暗差)

明暗差は以下から選択できます。

0 2 4 6 8 10 12

[HUE] (色相)

色相は以下から選択できます。

-6 -4 -2 0 +2 +4 +6

[SATURATION] (サチュレーション)

サチュレーションは以下から選択できます。

0 2 4 6 8 10 12

[SHARPNESS] (シャープさ)

シャープさは以下から選択できます。

0 2 4 6 8

## スピーカー設定



[DOWNMIX] (ダウンミックス)

ダウンミックスには以下のオプションがあります。

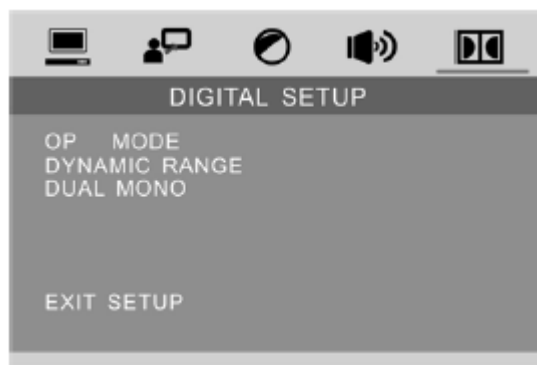
[LT/RT] [STEREO] [VSS]

[FRONT] (フロント)

フロントには以下のオプションがあります。

[LARGE] [SMALL]

## デジタル設定



[OP MODE] (操作モード)

操作モードには以下のオプションがあります。

[LINE OUT] [RF REMOD]

[DYNAMIC RANGE] (ダイナミックレンジ)

ダイナミックレンジには以下のオプションがあります。

[FULL] 6/8 4/8 2/8 [OFF]

[DUAL MONO] (デュアルモノラル)

デュアルモノラルには以下の選択肢があります。

[STEREO]    [MONO L]    [MONO R]    [MIX MONO]

## **BLUETOOTHの操作**

[BLUETOOTH]アイコンにタッチすると、Bluetooth モードに切り替わります。



### **1. 現在の音源インジケータ**

現在再生中の音源を表示します。タッチするとメインメニューに戻ります。

### **2. ミュート**

このアイコンにタッチするとミュート（無音）になります。もう一度タッチすると、元の音量に戻ります。

### **3. 電話通話**

このアイコンにタッチすると電話での通話ができるようになります。

### **4. オーディオ**

このアイコンにタッチすると、オーディオ装置を操作できます。

### **5. 設定**

このアイコンにタッチすると、Bluetooth の設定ができます。

## 設定



1～5 のアイコンにタッチして項目を選択すると、その項目が黄色に変わります。選んだ項目にもう一度タッチすると緑色に変わり、操作ができるようになります。

### 1. [AUTO ANSWER] (自動応答)

電話がかかってきたときにこのボタンにタッチすると、AUTO(自動)で応答するか MANUAL (手動)で応答するかを選択できます。

### 2. [PHONE CONNECT] (電話接続)

このボタンにタッチすると、車に戻ったときに電話を AUTO (自動)で接続するか MANUAL (手動)で接続するかを選択できます。

### 3. 電話ペア登録機能

このアイコンにタッチすると、状態表示部に下記のメッセージが表示されます。

**PHONE PAIR WAITING**

(ペア登録待機中)

この表示がでたら、ペア登録する電話を設定して下さい。設定完了後、本装置に電話を接続すると、状態表示部に電話名が表示されます。

アイコンにもう一度タッチすると、登録が削除され、状態表示部に下記のメッセージが表示されます。

**PHONE PAIR FAIL**

(ペア登録削除)

### 4. AUDIO PAIRING (オーディオペア登録)

アイコンにタッチすると、状態表示部に下記が表示されます。

**AUDIO PAIR WAITING**

(オーディオ登録待機中)

この表示がでたら、ペア登録するオーディオ機器を設定して下さい。設定完了後、本装置

にオーディオ機器を接続すると、画面にオーディオ機器名が表示されます。アイコンにもう一度タッチすると、登録が解除され、状態表示部に下記のメッセージが表示されます。

**AUDIO PAIR FAIL**

(オーディオペア登録解除)

## 5. PIN CODE (PIN コード)

PIN コードはリモコンで変更できます。リモコンの [CLR] ボタンを押すと、PIN コードが消去されます。新たな 4 桁の数字を入力し、リモコンの [SETUP] を押すと、新しいコードが保存されます。

## 6. 状態表示部

注：

本装置は、電話やオーディオプレーヤーなど、合計 5 台までの異なる機器をペア登録できます。機器の接続と接続の解除には、リモコンの [PHONE] / [AUDIO PLAYER] ボタンを使います。

1. 登録済みの別の携帯電話を本装置に接続したいときは、リモコンの [PHONE] ボタンを押すと、現在接続されている携帯電話との接続が解除されます。ペア登録の操作なしで、別の携帯電話を本装置に接続して使用できます。
2. 現在接続されている携帯電話との接続を解除したとき、もう一度リモコンの [PHONE] ボタンを押すと、その携帯電話に再接続できます。
3. 登録済みの別のオーディオプレーヤーを本装置に接続したいときは、リモコンの [AUDIO PLAYER] ボタンを押すと、現在接続されているオーディオプレーヤーとの接続が解除されます。ペア登録の操作なしで、別のオーディオプレーヤーを本装置に接続して使用できます。
4. 現在接続されているオーディオプレーヤーとの接続を解除したとき、もう一度リモコンの [AUDIO PLAYER] ボタンを押すと、そのオーディオプレーヤーに再接続できます。

## 電話機能





### 1. 通話

このアイコンにタッチすると、入力した番号に電話をかけたり、携帯電話への通話を受けたりすることができます。番号が入力されていないときにタッチすると、前回かけた番号にリダイヤルします。

### 2. クリア

このアイコンにタッチすると、入力された番号がキャンセルまたはクリアされます。

### 3. 通話切

通話を拒否または切るときにこのアイコンにタッチします。

### 4. 転送

通話中にこのアイコンにタッチすると、本装置と携帯電話の間で通話を転送します。

### 5. 数字キー

数字のアイコンにタッチすると、電話番号を入力できます。

### 6. 状態表示部

#### 発信

電話をかけると、下記のメッセージが表示されます。

**CALL OUT.\*\*\*\*\***

(発信中)

通話中は、下記のメッセージが表示されます。

**TALKING.\*\*\*\*\***

(通話中)

通話を切ると、下記のメッセージが表示されます:

**END CALL.\*\*\*\*\***

(通話終了)

### 着信

電話が着信すると、下のように表示されます。



通話中は、下のように表示されます。



通話が終了すると、下のように表示されます。



オーディオ



### 1. 前へ

### 2. 次へ

これらのアイコンにタッチすると、前のトラックまたは次のトラックを選択できます。

### 3. 再生 /一時停止

このアイコンにタッチすると再生を一時停止し、もう一度タッチすると再生を続けます。

### 4. 停止

このアイコンにタッチすると再生を停止します。再生/一時停止アイコンにタッチすると、最初から再生を開始します。

## iPod の操作 (オプション)

1. iPod を接続しているときに[iPod]アイコンにタッチすると、iPod モードに切り替わります。
2. iPod を接続すると、自動的に iPod モードに切り替わります。
3. iPod の接続を外すと、自動的にラジオモードに切り替わります。



### ミュージック画面

ミュージック画面では、iPod 本体のコントローラを使用することはできません。装置のキーを使用して操作してください。操作はすべて DVD モードと同じです。

### 1. 現在の音源インジケータ

現在再生中の音源を表示します。タッチするとメインメニューに戻ります。

### 2. ミュート

このアイコンにタッチするとミュート（無音）になります。もう一度タッチすると、元の音量に戻ります。

### 3. 次へ

### 4. 前へ

このアイコンにタッチすると、次または前の章、トラック、曲に移動できます。

### 5. 再生/一時停止

このアイコンにタッチすると、再生を一時停止または再開することができます。

### 6. [VIDEO]

このアイコンにタッチすると、映像画面に移動できます。



### 映像画面

映像画面では、iPod 本体のコントローラを使用して、音楽や映像の再生または画像の表示など、すべての操作ができます。

#### 1. 現在の音源インジケータ

現在再生中の音源を表示します。タッチするとメインメニューに戻ります。

#### 2. ミュート

このアイコンにタッチするとミュート（無音）になります。もう一度タッチすると、元の音量に戻ります。

#### 3. [MUSIC]

このアイコンにタッチすると、ミュージック画面に移動できます。

注：

iPod 設定のテレビ出力が有効な場合に限り、TFT モニターに画像と映像が表示できます。

### **SD カードの操作**

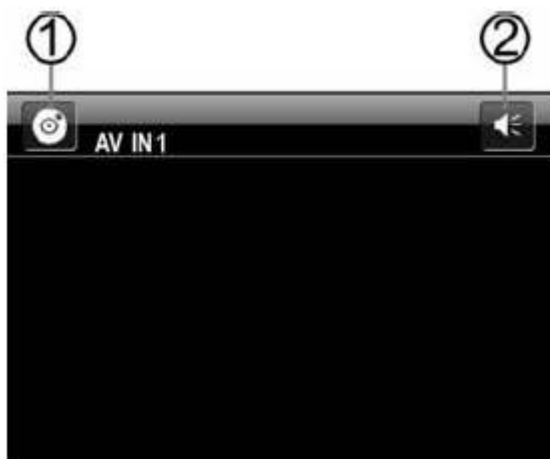
1. SD/MMC カードが挿入されているときに[SD CARD]アイコンにタッチすると、SD モードに切り替わります。
2. SD/MMC カードを接続すると、自動的に SD モードに切り替わります。
3. SD/MMC カードの接続を外すと、ディスクが挿入されていない場合は自動的にラジオモードに切り替わります。ディスクが挿入されている場合は自動的に DVD モードに切り替わります。
4. SD モードのときは、操作はすべて DVD モードと同じです。

### **USB の操作**

1. USB 接続時、[USB]アイコンにタッチすると USB モードに切り替わりします。
2. USB を接続すると、自動的に USB モードに切り替わります。
3. USB の接続を外すと、ディスクが挿入されていない場合は自動的にラジオモードに切り替わります。ディスクが挿入されている場合は自動的に DVD モードに切り替わります。
4. USB モードのときは、操作はすべて DVD モードと同じです。

### **AV 機器入力 1 の操作**

[AV IN1]アイコンにタッチすると、AV IN1 モードに切り替わります。



#### **1. 現在の音源インジケータ**

現在再生中の音源を表示します。タッチするとメインメニューに戻ります。

#### **2. ミュート**

このアイコンにタッチするとミュート（無音）になります。もう一度タッチすると、元の音量に戻ります。

**注：**

本装置には RCA 音声入力×2 と RCA 映像入力×1 が装備されています。

**AV 機器入力 2 の操作**

[AV IN2]アイコンにタッチすると、AV IN2 モードに切り替わります。



**1. 現在の音源インジケータ**

現在再生中の音源を表示します。タッチするとメインメニューに戻ります。

**2. ミュート**

このアイコンにタッチするとミュート（無音）になります。もう一度タッチすると、元の音量に戻ります。

## ナビの操作 (オプション)

[NAVI] アイコンにタッチすると、ナビゲーションモードに入ります。



### 1. 現在の音源インジケータ

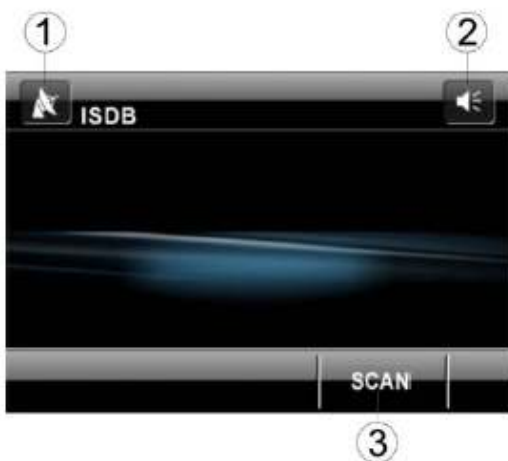
現在再生中の音源を表示します。タッチするとメインメニューに戻ります。

### 2. ミュート

このアイコンにタッチするとミュート（無音）になります。もう一度タッチすると、元の音量に戻ります。

## ISDB の操作 (オプション)

[ISDB]アイコンにタッチすると、ISDB モードに切り替わります。



### 1. 現在の音源インジケータ

現在再生中の音源を表示します。タッチするとメインメニューに戻ります。

### 2. ミュート



このアイコンにタッチするとミュート（無音）になります。もう一度タッチすると、元の音量に戻ります。

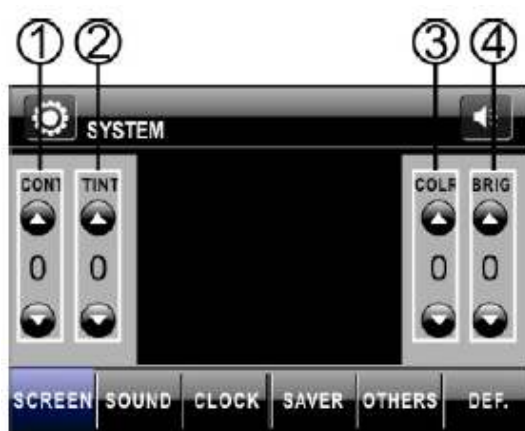
### 3. [SCAN]

このアイコンにタッチすると、チャンネルが自動的にスキャンされます。

### システムパラメータの設定

[SYSTEM]アイコンにタッチすると、システムパラメータ設定画面に移動します。

#### [SCREEN]（画面）設定



#### 1. [CONT]（コントラスト）

[▲]/[▼]にタッチしてコントラストを調整します（調整可能範囲：-9～9）。

#### 2. [TINT]（色合い）

[▲]/[▼]にタッチして色合いを調整します（調整可能範囲：-9～9）。

#### 3. [COLR]（色彩）

[▲]/[▼]にタッチして色彩を調整します（調整可能範囲：-9～9）。

#### 4. [BRIG]（輝度）

[▲]/[▼]にタッチして輝度を調整します（調整可能範囲：-9～9）。

## [SOUND] (サウンド) 設定



### 1. [TRE] (高音域)

[▲]/[▼]にタッチして高音域を調整します (調整可能範囲：-9~9)。

### 2. [BASS] (低音域)

[▲]/[▼]にタッチして低音域を調整します (調整可能範囲：-9~9)。

### 3. [BUZZER] (ブザー)

このアイコンにタッチすると、ブザーのオン/オフを切り替えられます。

### 4. バランス/フェーダー

[L]/[R]アイコンにタッチしてバランスを調整します (調整可能範囲：-9~9)。

[FRONT]/[REAR]アイコンにタッチしてフェーダーを調整します (調整可能範囲：-9~9)。

## [CLOCK] (クロック) 設定



### 1. [HOUR] (時)

[▲]/[▼]にタッチして時刻 (時) を設定します。

## 2. [MIN] (分)

[▲]/[▼]にタッチして時刻 (分) を設定します。

## 3. 時刻表示

現在の時刻を表示します。

## 4. 時刻表示モード

このアイコンにタッチすると、時刻表示モード (12 時間表示または 24 時間表示) を変更できます。

## [SAVER] (スクリーンセーバー) 設定



### 1. 元画像リスト

[▲]/[▼]にタッチして、DVD、SD カード、USB からキャプチャした画像を選択します。

### 2. スクリーンセーバー画像リスト

[▲]/[▼]にタッチして、スクリーンセーバーの画像を選択します。

### 3. [DESKTOP] (デスクトップ)

このアイコンにタッチすると、リスト中の選択された画像をデスクトップ画像に設定します。

### 4. [DEL] (削除)

このアイコンにタッチすると、スクリーンセーバー画像リスト内の選択された画像、または元画像リスト内の選択された画像を削除します。

### 5. [ADD] (追加)

このアイコンにタッチすると、元画像リスト内の選択された画像をスクリーンセーバーと

して追加します。

#### 6. [SAVER TIME] (スクリーンセーバー設定時間)

このアイコンにタッチすると、スクリーンセーバーの設定時間を以下の順序で切り替えることができます。

[3MIN] → [5MIN] → [NEVER] → [30S] → [60S] → [3MIN]

#### [OTHERS] (その他) の設定



##### 1. [AREA] (ラジオエリア)

[◀]/[▶] にタッチして、ラジオのエリアを以下の順序で切り替えることができます。

[ASIA] → [USA] → [JAPAN] → [ORIT] → [EUROPE] → [ASIA]

##### 2. [LOC] (ローカル)

[◀]/[▶] にタッチして、LOC と DX を切り替えることができます。

##### 3. [EQ] (イコライザ)

[◀]/[▶] にタッチして、EQ を以下の順序で切り替えることができます。

[USER] → [POP] → [CLASSIC] → [ROCK] → [JAZZ] → [USER]

##### 4. [LOUD] (ラウドスピーカー)

[◀]/[▶] にタッチして、ラウドスピーカーモードのオン/オフを切り替えることができます。

#### [DEF.] (デフォルト)

このアイコンにタッチすると、システムパラメータ設定がすべてデフォルトに戻ります。

## 仕様

### 全般

供給電圧：	DC14.4V（許容範囲：11～16V）
負荷インピーダンス：	1チャンネル当たり 4Ω
最大出力：	50W×4
低音域 100Hz：	≥ 10dB
高音域 10kHz：	≥ 10dB
外形寸法：	約 187×188×110 mm（奥行き×幅×高さ）
取り付け寸法：	約 160×178×100 mm（奥行き×幅×高さ）

### FM チューナー

周波数範囲：	87.5～108 MHz（ヨーロッパ/アジア） 81.5～107.9MHz（米国）
IF：	10.7 MHz
実用感度：	≤ 15dBuV
ステレオ分離度：	≥ 26dB (1 kHz)
周波数応答：	100～20000Hz

### AM チューナー

周波数範囲：	531～1602 kHz（アジア） 522～1620 kHz（ヨーロッパ） 530～1710 kHz（米国）
IF：	450 kHz
実用感度：	≤ 40dBuV

### DVD プレーヤー

信号対雑音比：	≥ 85dB (1 kHz)
ゆがみ：	≤ 0.5%

### モニター

解像度：	480 (W)×234 (H) (RGB)
輝度：	450 cd/m <sup>2</sup>
コントラスト：	250:1

**注：**

仕様およびデザインは、技術の改良により予告なく変更される場合があります。

## 故障が疑われるときは

下の表に従って対処しても不具合現象が解消されない場合は、最寄りのサービスセンターにご相談ください。ユーザーご自身で装置を分解して修理することは絶対におやめください。

不具合現象	原因	対処方法
<b>全般</b>		
装置がオンにならない (電源が供給されない)	黄色の配線が接続されていないか、正しく接続されていない 電圧の赤色の配線が接続されていないか、正しく接続されていない	電圧が正しく接続されているか確認してください(DC11~16V)。
	黒の配線が接続されていない	アース接続を確認してください。
	ACC ヒューズまたは車のバッテリーのヒューズが飛んでいる	適切な定格の新しいヒューズを取り付けてください。
	誤操作	リセットボタンを押してください。
電源は入っているが、音声出力がまったくないかほとんどない	スピーカー線が接続されていない	スピーカーの接続を確認してください。
	スピーカー線が相互に接触しているか、シャーシのアースに接触している	むき出しになっているすべてのスピーカー線を絶縁してください。またはシャーシのアースから絶縁してください。
	スピーカーが壊れている	配線図を参照して確認してください。
音質が悪いまたは音がゆがんでいる	スピーカーの定格出力が装置に対応していない	適切なスピーカーを接続してください。
	スピーカーが短絡している	スピーカー線の接点を確認してください。
エンジンを切ると装置がリセットされる	ACC とプラスのバッテリー線が正しく接続されていない	配線を確認して正しく接続してください。
ヒューズが飛ぶ	黄色または赤色の配線がシャーシのアースに接触している	配線が挟まれたりしていないか確認してください。
	スピーカー線がシャーシのアースに接触している	配線が挟まれたりしていないか確認してください。
	ヒューズの定格が適切でない	適切な定格のヒューズを使用してください
装置が音声を発する (バックギアの場合)	サイドブレーキの安全回路が接続されていない	サイドブレーキの接続を確認してください。
	サイドブレーキをかけていない	サイドブレーキをかけてください。
音飛びが激しい	装置が正しく取り付けられていない	取り付けスリーブを確認してください。
	媒体に欠陥がある	媒体が損傷していないか確認してください。
IR リモコンが作動	電池切れ	電池を交換してください。

不具合現象	原因	対処方法
しない	電池が正しくセットされていない	電池を取り出し、正しくセットしてください。
<b>チューナー</b>		
ラジオ局サーチがうまくできない	自動アンテナが完全に伸びていない	自動アンテナ制御ケーブルを正しく接続してください。
	自動アンテナが正しく接続されていない	自動アンテナ制御ケーブルを正しく接続してください。
	ローカル機能が作動している	ローカル機能をオフにしてください。
<b>TFT モニター</b>		
映像が表示されない (バックギアの場合)	バックランプ回路が接続されていない	バックランプの接続を確認してください。
	バックギアが入っていない	バックギアを選択してください。
フロントパネルを開閉できない	フロントパネルを遮る障害物がある	障害物を取り除いて[OPEN]を押し、モニターの開閉手順を再度実行してください。
画像がフラッシュする、または干渉を受けている	TV方式の設定がDVDに対応していない。画像がぼやけたり、ゆがんだり、暗く見える	ディスクに対応した設定に変更してください。
画像が引き延ばされる、または表示の縦横比が正しくない	映像信号が正しく接続されていない	配線を確認して正しく接続してください。
	アスペクト比の設定が正しくない	アスペクト比を正しく設定してください。
外出先でタッチスクリーン機能がうまく動作しない	温度や湿度などの条件が異なる	タッチスクリーンの補正を実行してください。
<b>ディスク</b>		
ディスクを挿入できない	ディスクがすでに挿入されている	ディスクを取り出して新しいディスクを挿入してください。
DVDが再生されない	ディスクが曲がっているか、傷が付いている	良好な状態のディスクを使用してください。
	ディスクが汚れている、または濡れている	ディスクを柔らかい布で拭いてください。
	対応ディスクではない	対応ディスクを使用してください。
	ディスクの年齢制限が視聴年齢制限より上である	視聴年齢制限の設定を下げてください。
	ディスクの地域コードが装置に対応していない	適切な地域コードのディスクを使用してください。
	ディスクが表裏逆に挿入されている	ラベル面を上にしてディスクを挿入してください。
画像がぼやけたり、ゆがんだり、暗く見える	違法コピーされたディスクである	正規版のディスクを使用してください。



不具合現象	原因	対処方法
VCD 再生中にリピートやサーチができない	PBC がオンになっている	PBC をオフにしてください。
MP3 の再生が中断される	ディスクが汚れているか傷が付いている	ディスクをクリーニングするか、新しいディスクと交換してください。
画面に違うディスクが表示される	フォーカスエラー	[EJECT]またはリセットを押してください。

## ディスクに関する注意事項

■このプレーヤーは以下のディスク・フォーマットに対応しています。



### 取り扱いとクリーニング

- 汚れたディスク、ほこりが付着したディスク、傷のあるディスク、または曲がったディスクは誤作動の原因となります。
- ディスクにステッカーを貼ったり、傷を付けたりしないでください。
- ディスクを曲げないでください。
- ディスクは、損傷を防止するために、使用していないときは必ずケースに入れて保管してください。
- ディスクを以下のような場所に置かないでください。
  1. 直射日光の当たる場所
  2. ほこりの多い場所、湿度の高い場所
  3. 高温になる場所
  4. 車のシートやダッシュボードの上

### ディスクのクリーニング

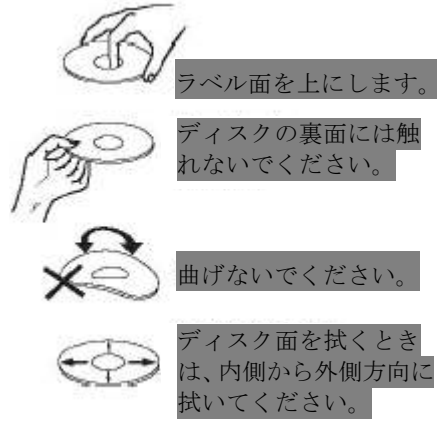
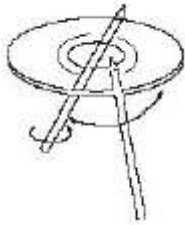
乾いた柔らかい布でディスクの表面を拭いてください。汚れがひどい場合は、消毒用イソプロピルアルコールを少量染みこませた柔らかい布で拭いてください。ディスクの表面が傷付くおそれがあるため、ベンゼン、シンナー、レコードクリーナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。

### 注：

使用条件や取扱方法によっては、使用できなくなるほどではなくても、ディスクにある程度傷が付く場合があります。ディスクに傷が付いていても、プレーヤーに原因があるとは限りません。

### 新しいCDの使用時には

新しいディスクには、センターホールや外周にバリが残っている場合があります。このようなディスクを使用すると、ディスクが正しくセットされず、動作しないことがあります。バリを細い棒状のもの（たとえばボールペンなど）で取り除いてからお使いください。バリを取り除くには、ディスクのセンターホールや外周にボールペンなどの側面を押し当てます。



※ドルビーラボラトリーズから付与されたライセンスに基づき製造されています。  
※Dolby およびダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。